

学校運営計画 (4月)		評価(3月)	
学校運営方針	社会に有用な人材を育成するため、基礎・基本を重視し、勤労の貴さを知り、心身ともに豊かでたくましい生徒の育成を図る。		
昨年度の成果と課題	<p>年度重点目標</p> <p>校訓である「克己・盡力・楽天」の実践的態度を養うとともに、「働きながら学ぶ」生徒たちの「夢の実現」を支援する。</p> <p>キャリア教育の充実を図り、未来に向けて自分の人生やより良い社会を切り拓くことのできるような「志の育成」に努める。</p> <p>総合的な学習(探求)の時間、道徳教育の内容の充実を図り、「まごころの道」をとおして、生徒一人一人に豊かな心を育て、品位品格を持った漂とした生徒の育成に努める。</p> <p>習熟度別授業、TTによる授業をはじめ、個に応じた指導の一層の充実や学校生活への適応を図るとともに、共感的な人間関係を醸成して中途退学者及び不登校生徒の減少に努める。</p> <p>学校広報誌の内容充実を図るとともに、積極的に活用し生徒、保護者、地域、中学校への広報活動を推進する。</p>	<p>具体的目標</p> <p>○きめ細かな指導により生徒の基礎学力の充実に努め、確かな学力の定着を図る。 ○規範意識やマナーの向上に努め、生徒の健康を守り、校内環境の維持を図る。</p> <p>○キャリア教育を推進し、望ましい勤労観、職業観の育成を図る。 ○自立的な職業選択ができるよう、関係諸機関と連携し、情報を提供する。</p> <p>○総合的な学習(探求)の時間やHR活動を通して、いじめの撲滅に向けた指導を継続する。 ○自分の大切さとともに他人の大切さを認めることができる生徒の育成に努める。 ○道徳教育と人権教育を全教科・全領域で推進し、充実を図る。</p> <p>○習熟度別指導や個別指導をより一層工夫し、学ぶ意欲と出席率の向上につなげる。 ○生徒の実態を把握し、授業改善に取り組み、中途退学防止に努める。 ○生徒会や委員会活動の活性化を図り、自主的運営による学校行事の充実を図る。</p> <p>○学校通信「NIGHTSCHOOL楽天」の発行等、積極的に広報活動を行う。 ○学校ホームページ内容の更新を積極的にを行い、新しい情報提示の充実を図る。</p>	
評価項目	具体的目標	具体的方策	
学校運営	<p>学校運営方針具現化のために、主任主事を中心に組織的機能的に校務を遂行する。</p> <p>必要な情報を全職員で共有し、共通認識を持って毎日の教育活動に取り組む。</p>	<p>各分掌の目的管理の指導・助言を適切に行い、課題意識を高める。</p> <p>全員が授業の改善に取り組み、工夫や成果を共有できる機会を設ける。</p> <p>日報から職員間のコミュニケーションを密にし、課題に組織的・迅速に対応する。</p> <p>定期的な情報交換により、個々の生徒が抱える背景等の情報共有を図る。</p> <p>交代で登校指導や授業中の校内巡回を行い、生徒の変化に迅速に気づき、対応する。</p> <p>校務運営委員会や職員会議で、課題を共有し、全員で問題解決に取り組む。</p>	<p>次年度の主な課題</p> <p>・各分掌の年間目標・具体的方策について全職員で指導する中で適宜振り返り、よりよい方策を講じる。 ・支援を要する生徒への手立てを具体的に決定し、必要際には、担任や就学支援員を中心にチーム編成を行い対処する。また、当該生徒の保護者への連絡を確実にを行い、学校と保護者との連携を図る。</p>
教科指導	<p>学習意欲の喚起と学力向上</p> <p>出席率の向上</p>	<p>肌理細やかな指導を行い基礎学力の向上に努め、確かな学力の向上を目指す。</p> <p>「学ぶ喜び」を通じて「達成感」を育成するために授業の改善を図る。</p> <p>言語活動の充実及びICTの活用による授業改善に努める。</p> <p>担任と生徒・保護者の意思疎通をはかり、信頼関係を確立する。</p> <p>教科担任による個別指導を行うとともに、担任との連携により出席を促す。</p> <p>長期欠席・中途退学防止のため早期から保護者及び関係機関との連携を図る。</p>	<p>・各教科における授業については、「分かる授業」を基盤として達成感を味わわせる授業が展開され、基礎学力の向上と出席率の向上に寄与する。 ・生徒・保護者と学校の強固な信頼関係を構築していく。</p>
生徒指導	<p>生徒会・部活動への積極的参加による豊かな心の育成</p> <p>快適な学校生活を保つための安全指導体制の確立と危機管理の徹底</p>	<p>生徒の発案を尊重し、生徒会行事を生徒自身で運営できる能力を育成する。</p> <p>校内の美化活動など生徒の自主的な取組を、全生徒の規範意識の向上につなげる。</p> <p>生徒会行事では、世代を超えた生徒間の人間関係を育ませ、豊かな心を育成させる。</p> <p>登校時の門立ちによる挨拶を交わすことで生徒の細かな変化を把握する。</p> <p>計画的な交通安全指導を行い、事故の防止とともに命の大切さを認識させる。</p> <p>教室の整理整頓、清掃活動による環境整備を行い落ち着いた学習に専念させる。</p>	<p>・生徒が落ち着いた学習環境が整い、授業を聴く態度を養う。 ・生徒会を中心に学校行事を企画し、生徒の意見を言う機会を多く設ける。 ・保護者の理解のもと生命尊重の教育に取り組み、また、生徒の主体性の育成と問題行動の事前防止に努める。 ・生徒会を中心に挨拶週間を設けて、明るいあいさつを奨励する。また、アンケートの分析を徹底することで生徒の情報交換を密にし、問題行動を根絶する。</p>
進路指導	<p>適切な進路選択ができる情報提供と環境作りを行う。</p> <p>自己肯定感を高めさせ、進路意識の高揚につなげる。</p>	<p>個人面談で自己の課題を把握させ、職場と学校との両立を援助する。</p> <p>進路希望調査を行い、生徒の進路希望を把握し、適切な指導・助言を行う。</p> <p>ハローワークの情報を随時紹介し、仕事の厳しさを理解させ早期の取組を促す。</p> <p>進路講演会を年四回実施し、生徒が自分の生き方について考える機会とする。</p> <p>就職・アルバイト先の開拓に努め、生活の基盤づくりを援助する。</p> <p>ハローワーク等と連携し、就職ガイダンスを行うことにより、進路意識の高揚を図る。</p>	<p>・生徒の進路意識の向上に係る取組については、進路講演会やガイダンス等を通して高める。 ・4年生の就職・進学指導については、担任と進路指導主事が中心となって、面接・作文指導等において組織的な対応をする。</p>
保健健康・安全	<p>健康で自立した社会生活を送るための、健全な生活習慣の確立と心身の自己管理能力の育成</p> <p>環境美化や保健・安全・衛生に関する意識の高揚と改善</p>	<p>「健康の手引き」での健康診断の主体的受診と事後指導を徹底する。</p> <p>睡眠、食事、ストレスなどに対する健康指導を行う。</p> <p>性に関する講演会、食育教室を実施し、正しい情報・知識の伝達に努める。</p> <p>保健・給食における保健委員の日常的な活動を促進する。</p> <p>生徒保健委員会の研修会での発表内容の充実とその活用を工夫する。</p> <p>食生活などへの関心を育てるとともに、給食全般の改善に努める。</p>	<p>・各種検診や身体測定の健康診断受診率向上に向け、工夫・改善していく。 ・給食の喫食率を上げるために、生徒保健委員会の活動、『給食だより』や食育教室等により、生徒の食生活への関心を更に高めていく。</p>
庶務・研修	<p>教職員の資質や能力を高めるための充実した職員研修を実施する。</p> <p>よりよい学習活動のために指導方法と授業内容の改善に努める。</p>	<p>教職員の資質・能力向上のための、充実した職員研修会を計画、実施する。</p> <p>校外で催される研修会の情報を伝達し、積極的な参加を働きかける。</p> <p>個に応じた指導方法についての研修会を実施し、生徒のよりよい学習活動に生かす。</p> <p>生徒の実態に応じた指導方法、授業内容を探る研修を行い授業改善に活かす。</p> <p>生徒一人一人に応じた指導方法について職員間で情報共有し授業改善を図る。</p>	<p>・本校生徒の実態、学校全体の課題を把握し、適切かつ必要な研修内容を十分に検討して職員研修会を企画する。 ・職員員の資質や能力向上のための研修会、内容を十分に考慮し早い時期に企画する。 ・授業の改善に活かせるよう、生徒の個性や実態に応じた教科指導方法に関して学べる機会を設ける。また、引き続き人権教育に関する研修を行う。</p>